

平成 30 年 6 月 26 日

報道関係各位

 富士急ハイランド

富士急行株式会社
株式会社富士急ハイランド

ホラーアトラクション「戦慄迷宮」が今夏さらに進化 「絶凶・戦慄迷宮～収容病棟篇～」

平成 30 年 7 月 14 日(土)登場



富士急ハイランド（山梨県富士吉田市）は、世界最大級のホラーアトラクション「絶凶・戦慄迷宮」をさらに進化させ、平成 30 年 7 月 14 日（土）より「絶凶・戦慄迷宮～収容病棟篇～」としてオープンいたします。

舞台は、患者に惨い人体実験を繰り返し、監禁した「収容病棟」が存在した廃病院です。暴れる患者から生きたまま内蔵を取り出した手術室や、生まれたばかりの赤ん坊をも手にかけて新生児室など凄惨な事件が起きた数々の部屋を通り抜けた先に、見つかった地下空間。この先に続く「収容病棟」で奇妙な現象が起こります。

息絶えた患者を保管した「死体安置室」では、異様なまでの冷たい空気が流れ、亡骸を焼いた「焼却炉」では、どこからともなく灼熱の熱風と鼻をつく焦げ臭さが充満し、今もなおそれが行われているかのような、人体実験の末の最期の体験と感覚が、人間の本能に訴えます。

最奥部には、患者が逃げられないように縦横無尽に張り巡らされた鉄格子の部屋。無間に広がる迷路のような空間は、二度とここから出られないのではないかと不安感と、いつどこから無惨な死を遂げた患者の亡霊たちに襲われるかわからない恐怖感を煽ります。

過去幾度となくリニューアルを重ね、常に恐怖とは何かを追求し 430 万人を震撼させてきた「戦慄迷宮」がお届けする新しいストーリー。トラウマになりたいあなたをお待ちしています。

「絶凶・戦慄迷宮～收容病棟篇～」

新たな恐怖ポイント

◆孤独感と閉塞感を感じる「個別診療室」でのプレショー映像上映

スタート前に、「個室診療室」にて廃病院で見つかった映像を皆様にご覧いただきます。孤独感と閉塞感からくる恐怖感をご体感いただきながら衝撃的な映像をご覧ください。

◆被験者が最期を迎えた「死体安置室」「焼却炉」

凄惨な人体実験の末に息絶えた被験者の亡骸を横たえた「死体安置室」では、静寂の中で感じる異様なまでの冷たさ、「死体安置室」の隣の「焼却炉」では、灼熱の熱さの中で焼かれる被験者が感じた熱さや焼却炉に広がる臭気などの、温度・臭いといった人間の本能的な恐怖を体験することができます。

◆無間の間が広がる、最奥部に隠された「收容病棟」

最奥部まで進むと現れる巨大な「收容病棟」。被験者が逃げ出さないよう縦横無尽に鉄格子張り巡らされ、無数の部屋で仕切られた迷路のような無機質な空間は、二度と外の世界に出られないのではないかという不安感と、閉じ込められて息絶えた被験者の亡霊にいつどこから襲われるかわからない恐怖感を煽ります。

【絶凶・戦慄迷宮 ～收容病棟篇～ 概要】

- 建物 二階建て（一部中二階）
- 延床面積 約 3,000 m²
- 所要時間 約 50 分～∞（無限大）
- 歩行距離 約 900m
- 利用制限 小学生以上 ※小学生は中学生以上の同伴必要
- 收容人員 1 日 1,000 人～1,500 人
- 利用料金 時間指定券 1,500 円 ※フリーパス利用不可

<時間指定券について>

やばいモノ見たさ、怖いもの見たさでお越しになる観光客の皆さまが後を絶ちません。少ない待ち時間で廃病院内にお入りいただけるよう、時間指定制を導入しています。

【富士急ハイランド データ】

■営業時間 9:00～18:00 (季節により異なります。詳しくは WEB サイトをご覧ください)

■休園日 平成30年6月28日(木)、7月5日(木) ※8、9月は無休

■料金 入園料：おとな(中学生以上)1,500円／子ども(3才～小学生)900円
※7月14日(土)より入園料無料。

フリーパス(7月13日まで)：

おとな5,700円／中高生5,200円／子ども(3歳以上)4,300円

フリーパス(7月14日より)：

おとな5,700円／中高生5,200円／子ども(7歳以上)4,300円／
幼児(1歳以上)・シニア(65歳以上)2,000円

■交通 車／新宿から中央自動車道で約80分、河口湖 IC に隣接
東京から東名高速道路・御殿場 IC、東富士五湖道路経由で約90分
バス／新宿から高速バスで約100分、富士急ハイランド下車
東京駅から高速バスで約110分、富士急ハイランド下車
※首都圏の他、名古屋、関西等、30ヶ所以上から直通バス運行中
電車／JR 中央本線大月駅で富士急行線に乗換富士急ハイランド駅下車
大月駅から約50分

■お問い合わせ 山梨県富士吉田市新西原 5-6-1 TEL：0555-23-2111

富士急ハイランド

<https://www.fujiq.jp/>

本件についての報道関係の皆さまからのお問い合わせは下記までお願いいたします。

富士急行株式会社 宣伝部 担当：青柳

TEL：03-3376-1115 mai-aoyagi@fujikyu.co.jp

【プレスリリース、画像はこちらから】

<https://fujikyu.box.com/v/PressSENRITSU>

